

2017 All Japan Kart Championship OK class



Round3&4 本庄サーキット

開催日:6月3日~4日 コンディション:ドライ

参加台数:26台



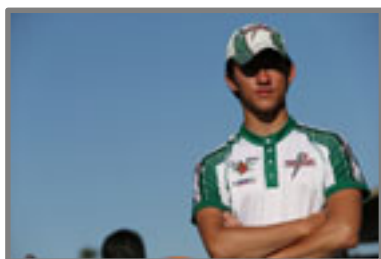
**初開催の本庄大会。好調ではあったが  
不運に泣かされ、表初台を逃す。**

オートボックス全日本カート選手権がトップカテゴリー初開催の本庄サーキットにて開催されました。タイヤを中心に過去のデータが無く、未知数の大会ではあったが、チームは#9佐々木を中心に好調な仕上がりでレーススケジュールに挑んでいった。

#9佐々木はタイムトライアルで3番手を確保し、順調にレースを展開していくかと思われたが、第3戦の予選ヒートでエンジントラブルによるリタイア。第4戦は決勝、トップ争いを繰り広げているも、12周目の1コーナーで他車とのアクシデントによりリタイアとなってしまった。

#5高橋は第3戦でトップ争いに加わりながら4位フィニッシュ。#24ルーキー宮下は各ヒートで好ペースで走行ながらもスタートでの出遅れなどで、両レース共に11位フィニッシュとなってしまった。

今回は#9佐々木が間違いなく優勝候補の一人となるペースを持っていたが、度重なる不運によりうまく結果に結びつけられなかった。次戦は瑞浪大会、更なる成熟を目指して行きます。



**Round 3 #5高橋が4位入賞。**

5番グリッドからスタートした#5高橋だったが、スタートで大きく出遅れてしまう…。しかしそこからはペースが良く、追いつき3位争いを展開し結果4位チェッカー。

予選ヒートDNFであった#9佐々木は最後尾からハイペースで追いつき、9位でチェッカーを受けた。

#24宮下は11位でチェッカー。



**Round 2 #9佐々木が健闘もDNF**

3番グリッドからスタートの佐々木はレース序盤はポジションキープをし、終盤のトップ争いに向けて準備をしていた。11周目の最終コーナーで2位にあがり、トップヘターゲットを定めた瞬間、12周目の1コーナーでアクシデント！リタイアとなってしまふ…。

8番スタートの#5高橋はスタートで4番手まであがると序盤はトップ争いに加わるが、最終的には6位でチェッカーとなってしまった。



**#5 Haruyuki TAKAHASHI**

Q. P. p. 11 R. 1予選p. 8 決勝p. 4 R. 2予選p. 8 決勝p. 6

本庄サーキットでのレースは初めてだった為、バトルやスタートがとても難しいレースでした。ペースは悪くなかったものの、展開をうまく運べなかったのが敗因だったと考えています。両レース共にブリヂストン勢がトップ争いに参加し、第4戦では優勝する事も出来たので、次回の瑞浪ラウンドでも優勝を狙いレースします。



**#9 Daiki SASAKI**

Q. P. p. 3 R. 1D.N.F. 決勝p. 9 R. 2予選P. 3 決勝D. N. F.

今回は、前回の菅生大会で足りなかった部分を大きく改善でき、タイムトライアルを含め、予選ヒートでもファステストなど、随所で速さを発揮する事は出来ましたが良い流れをつかめずに結果を残す事が出来ませんでした。次戦は速さは維持しつつ、思い通りのレースが出来るように頑張ります！



**#24 Gento MIYASHITA**

Q. P. 18p R. 1予選p. 12 決勝p. 11 R. 2予選P. 11 決勝P. 11

今回の本庄大会では、前回のSUGO大会に比べ速さはあったものの、結果につなげる事が出来ず、自分の力不足を感じました。次戦の瑞浪大会では、この悔しさを糧に今回の課題を改善し、チームの皆さんと協力して、納得のいくレースが出来るよう日々努力していきます。次戦もよろしくお願ひ致します。